

決算報告書

平成 27 年 9 月期

自 平成 27 年 4 月 16 日

至 平成 27 年 9 月 30 日

一般社団法人 日本新生児成育医学会

貸借対照表

平成27年9月30日現在

一般社団法人 日本新生児成育医学会

(単位:円)

I 資産の部

【流動資産】

現金及び預金	90,027,305	
未収会費	4,568,000	
貯蔵品	3,944,914	
流動資産合計		98,540,219
資産合計		98,540,219

II 負債の部

【流動負債】

未払金	232,235	
前受収益	32,737,080	
預り金	1,021	
未払法人税等	29,100	
流動負債合計		32,999,436
負債合計		32,999,436

III 正味財産の部

正味財産合計		65,540,783
負債及び正味財産合計		98,540,219

正味財産増減計算書

自 平成 27年 4月 16日
至 平成 27年 9月 30日

一般社団法人 日本新生児成育医学会

(単位：円)

I 一般正味財産増減の部

〔経常収益〕

【受取会費】

年会費収入	10,752,000	
評議員会費収入	950,000	
		11,702,000

【事業収益】

セミナー事業収入	520,000	
雑誌刊行協力金収入	177,984	
論文掲載収入	200,000	
学会誌文献利用収入	12,806	
		910,790

【受取寄付金】

寄付金収入	67,228,209	
		67,228,209

【雑収益】

受取利息	4,259	
雑収入	3,000	
		7,259

経常収益 計

79,848,258

〔経常費用〕

【事業費】

初期研修医・教育セミナー費	5,242,986	
委員会活動費	450,061	
雑誌刊行費	3,310,577	
佐多フェロシップ支援金	500,000	
		9,503,624

【管理費】

会議費	192,956	
旅費交通費	73,033	
通信費	322,355	
消耗品費	179,077	
学会HP作成・更新費	244,944	
事務局委託費	2,970,000	
公認会計士委託費	151,200	
銀行振込手数料	23,328	
租税公課	65,608	
雑費	552,250	
法人税、住民税及び事業税	29,100	
		4,803,851

経常費用 計

14,307,475

当期経常増減額

65,540,783

一般正味財産期首残高

0

一般正味財産期末残高

65,540,783

個別注記表

自 平成 27年 4月 16日
至 平成 27年 9月 30日

一般社団法人 日本新生児成育医学会

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価方法
最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (4) 引当金の計上基準
該当なし
- (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税免税事業者に該当。
消費税等の会計処理は税込方式によっております。

以上

財産目録

平成27年9月30日現在

一般社団法人 日本新生児成育医学会
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
三菱東京UFJ銀行普通預金	9,823,291	
三井住友銀行普通預金	6,000,048	
りそな銀行普通預金	12,000,998	
七十七銀行普通預金	37,601,080	
郵便局振替口座	24,601,888	
		90,027,305
未収会費		
平成27年度分会費	4,568,000	
		4,568,000
貯蔵品		
学会誌27巻3号	3,850,436	
封筒等	94,478	
		3,944,914
流動資産合計		98,540,219
資産合計		98,540,219
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
通信費	91,835	
公認会計士委託費	140,400	
前受収益		232,235
第60回総会収入	32,601,080	
平成28年度以降会費	136,000	
預り金		32,737,080
源泉所得税預り金	1,021	
		1,021
未払法人税等	29,100	
		29,100
流動負債合計		32,999,436
負債合計		32,999,436
正味財産		65,540,783

(社)日本新生児成育医学会決算報告
平成27年9月期(平成27年4月16日～9月30日)

(単位:円)

経常収益

科目	金額
1. 年会費	10,752,000
2. 評議員会費	950,000
3. セミナー参加費	520,000
4. 預金利息	4,259
5. 雑誌刊行協力費	177,984
6. 論文掲載料	200,000
7. 学会誌文献利用料	12,806
8. 雑収入	3,000
9. 寄付金収入(日本未熟児新生児学会からの繰越金)	66,687,725
事務所移転積立金	11,563,347
学会賞基金	6,436,387
若手新生児科医フェローシップ	9,293,187
總會補助金	17,458,099
一般会計	5,108,817
会費振替口座	16,827,888
10. その他寄付金収入	540,484
収益合計	79,848,258

経常費用

1. 雑誌刊行費	3,310,577
編集・印刷費	2,900,000
発送費	338,577
査読・著者校正通信費	72,000
2. 管理・事務費	4,222,501
会議費(理事会・評議員会)	192,956
事務局委託費	2,970,000
通信費	322,355
消耗品費	179,077
備品費	0
旅費・交通費	73,033
銀行振込手数料	23,328
学会ホームページ作成・更新費	244,944
公認会計士委託費	151,200
租税公課	65,608
3. 事業費	6,193,047
初期研修医・教育セミナー	5,242,986
委員会活動費	450,061
海外交流費	0
佐多フェローシップ支援金	500,000
4. 雑費	552,250
5. 法人税等	29,100
費用合計	14,307,475

次年度繰越金(収益-費用)	65,540,783
繰越金差額	
未収会費(平成27年度分)	▲ 4,568,000
前受収益(平成28,29年度会費)	136,000
貯蔵品(学会誌等)	▲ 3,944,914
前受金(總會事務局口座入金分)	32,601,080
未払法人税等	29,100
未払経費	232,235
預り金(源泉税)	1,021
預金残高	90,027,305

※預金残高内訳	
一般会計口座	9,823,291
会費振替口座	24,601,888
学会賞基金口座	6,000,048
總會補助金口座	12,000,998
總會事務局口座	37,601,080
	<u>90,027,305</u>

(社)日本新生児育成医学会決算報告
平成27年9月期(平成27年4月16日～9月30日)

I. 一般会計

歳入の部 (単位: 円、△減)

科目	4月16日～9月30日 平成27年9月期予算	4月16日～9月30日 平成27年9月期決算	増減
1. 年会費	7,200,000	10,752,000	3,552,000
2. 評議員会費	1,055,000	950,000	△105,000
3. セミナー参加費	600,000	520,000	△80,000
4. 預金利息	3,000	597	△2,403
5. 雑誌刊行協力費	175,000	177,984	2,984
6. 論文掲載料	300,000	200,000	△100,000
7. 学会誌文献利用料	15,000	12,806	△2,194
8. 雑収入	400,000	3,000	△397,000
9. 日本未熟児新生児学会特別会計からの繰入	21,747,348	21,789,786	42,438
事務所移転積立金	11,562,483	11,563,347	864
学会賞基金	436,171	435,965	△206
若手新生児科医フォローアップ	9,292,323	9,293,187	864
總會補助金	456,371	497,287	40,916
10. 日本未熟児新生児学会からの前年度繰越金	21,200,705	21,936,705	736,000
収入合計	52,696,053	56,342,878	3,646,825

歳出の部 (単位: 円、▲増)

科目	4月16日～9月30日 平成27年9月期予算	4月16日～9月30日 平成27年9月期決算	増減
1. 雑誌刊行費	3,530,000	3,310,577	219,423
編集・印刷費	3,100,000	2,900,000	200,000
発送費	330,000	338,577	▲8,577
査読・著者校正通信費	100,000	72,000	28,000
2. 管理・事務費	4,835,000	4,220,034	614,966
会議費	300,000	192,956	107,044
事務局委託費	2,970,000	2,970,000	0
通信費	400,000	322,355	77,645
消耗品費	200,000	179,077	20,923
備品費	100,000	0	100,000
旅費・交通費	200,000	73,033	126,967
振込手数料	15,000	21,600	▲6,600
学会ホームページ作成・更新費	500,000	244,944	255,056
公認会計士委託費	150,000	151,200	▲1,200
租税公課	0	64,869	▲64,869
3. 事業費	5,900,000	5,693,047	206,953
初期研修医・教育セミナー	5,500,000	5,242,986	257,014
委員会活動費	400,000	450,061	▲50,061
海外交流費	0	0	0
4. 雑費	500,000	552,250	▲52,250
5. 法人税等		29,100	
6. 次年度繰越金	52,696,053	42,537,870	10,158,183
支出合計	67,461,053	56,378,647	11,082,406

*当期歳出(1～5): 13,805,008

一般会計明細
【歳入】

1. 年会費 (詳細下記)
2. 評議員会費 5,000円×190名=950,000円を計上
3. セミナー参加費 教育委員会主催の教育セミナー参加費
4. 預金利息 学会収入金の預金利息
5. 雑誌刊行協力費 学会雑誌の広告掲載料
6. 論文掲載料 学会雑誌の頁数超過料および論文別刷追加料
7. 学会誌文献利用料 メテオ、医学中央雑誌刊行会より文献利用料の支払い
8. 雑収入 学会雑誌販売代金

平成27年度会費収入内訳

年度	単価	人数	金額
平成23年度分	8,000	2	16,000
平成24年度分	8,000	5	40,000
平成25年度分	8,000	31	248,000
平成26年度分	8,000	131	1,048,000
平成27年度分	8,000	604	4,832,000
平成27年度分(未収分)	8,000	571	4,568,000
合計		1,344	10,752,000

【歳出】

1. 雑誌刊行費
学会誌の制作・刊行に係る費用(印刷費・発送費および編集費)
査読・著者校正通信費は著者・査読者・広告会社への連絡に係る郵送料)
2. 管理・事務費
会議費: 理事会・評議員会開催に係る費用
事務局委託費: メディカ出版への事務局委託費
通信費: 会員への事務連絡の郵便代金、電話、宅急便代
消耗品費: 学会封筒、ラベルシール、用紙・コピー代
パソコンソフト、その他文具OA用品等
備品費: 印刷作成費を計上
旅費・交通費: 学会公務のための交通費
理事会・総会時の事務職員の交通費および宿泊費
振込手数料:
学会ホームページ作成・更新費: ホームページリニューアル・更新に係る費用
公認会計士委託費: 顧問会計士事務所への顧問報酬・出張費等の支払い
3. 源泉税
4. 事業費
初期研修医・教育セミナー: 初期研修医・教育委員会主催の教育セミナー開催費、事務費、交通費、通信費
委員会活動費: 各種委員会活動に係る事務費
海外交流費: 韓国新生児学会からの招待演者の交通費
5. 予備費
次年度繰越金 登記のための費用、すくすくキャンプへの寄付
歳入の合計 - 当期支出 = 次年度繰越金
56,342,878 - 13,805,008 = 42,537,870

II. 特別会計

1. 事務所移転積立金

【歳入】		
科目	内訳	収入
前年度繰越金(普通)	平成27年4月15日まで	11,563,347
預金利息		975
合計		11,564,322

【歳出】	
科目	支出
一般会計へ	11,563,261
租税公課(預金利息に係る所得税等)	197
振込手数料	864
合計	11,564,322
*当期支出:	11,564,125
*次年度繰越金:	なし

2. 学会賞基金

【歳入】		
科目	内訳	収入
前年度繰越金(普通)	平成27年4月15日まで	6,436,387
預金利息		613
合計		6,437,000

【歳出】	
科目	支出
一般会計へ	435,965
租税公課(預金利息に係る所得税等)	123
振込手数料	864
次年度繰越金	6,000,048
合計	6,437,000

3. 佐多フェローシップ

○収入		
(株)東機貿より寄付金	500,000	円
○支出		
選考された1名への留学補助金	500,000	円

4. 若手新生児科医フェローシップ

【歳入】		
科目	内訳	収入
前年度繰越金(普通)	平成27年4月15日まで	9,293,187
預金利息		824
合計		9,294,011

【歳出】	
科目	支出
一般会計へ	9,292,980
租税公課(預金利息に係る所得税等)	167
振込手数料	864
合計	9,294,011
*当期支出:	9,293,844
*次年度繰越金:	なし

5. 総会補助金

【歳入】		
科目	内訳	収入
前年度繰越金(普通)	平成27年4月15日まで	17,458,099
寄付(印税)		40,484
預金利息		1,250
合計		17,499,833

【歳出】	
科目	支出
第60回学術集会事務局へ総会補助金	5,000,000
一般会計へ	497,287
租税公課(預金利息に係る所得税等)	252
振込手数料	1,296
次年度繰越金	12,000,998
合計	17,499,833
*当期支出:	5,498,835
*次年度繰越金:普通預金	12,000,998

監査報告書

平成27年10月12日

一般社団法人 日本新生児成育医学会
理事長 楠田 聡 殿

監事 宇野 創 

私は、一般社団法人日本新生児成育医学会の平成27年4月16日から平成27年9月30日までの第1期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

平成27年10月15日

一般社団法人 日本新生児成育医学会
理事長 楠田 聡 殿

監事 船戸 正久 

私は、一般社団法人日本新生児成育医学会の平成27年4月16日から平成27年9月30日までの第1期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

平成27年9月期（平成27年4月15日～平成27年9月30日）事業報告書

目的

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

事業

上記の目的を達成するため、次の事業を行った。

- ①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
- ②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
- ③新生児医療に関わる改善を目的とする事業
- ④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
- ⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
- ⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

個別の事業

1. 機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第27巻2号を6月15日、3号を9月30日に刊行した。

2. 初期研修医向けセミナー

初期研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、第2回初期研修医向けセミナーを平成27年8月19日（水）午後から8月20日（木）午前までの1泊2日で長野県安曇野市ほりで一ゆ～四季の郷にて行った。

3. 教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上中堅医師の指導者としての役割を果たす能力をつけることを目的として第19回日本新生児成育医学会セミナーを平成27年8月20日（木）午後から8月22日（土）夕方までの2泊3日で、長野県安曇野市のほりで一ゆ～四季の郷にて行った。

4. 委員会

本学会が目的とする事業を達成するため、下記委員会において調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討した。

- ・標準化委員会（サーファクタント補充療法ガイドライン、鉄剤補充ガイドライン改訂委員会）
- ・編集委員会
- ・社会保険委員会
- ・サーベイランス委員会
- ・教育委員会
- ・倫理問題検討委員会
- ・医療訴訟問題検討委員会

5. 本学会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議を行った。

6. 表彰

本学会雑誌に掲載された原著論文を対象とし平成26年度日本新生児成育医学会賞の選出を行った。学術集会にて表彰を行う。

7. 理事会

理事会を平成27年7月11日（土）11：00～13：00 ヒルトン福岡シーホーク 3F らん、と平成27年10月22日（木）15：00～18：00 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 3階「星雲西」で開催する。

以上